

成果の説明書

(氏名) 森田稔	(学部) 地域政策学部
<p>1 重要事項</p> <p>【教育・研究活動】</p> <p>➤ 教育（学部）： 2025年度の講義では、「環境経済学」、「計量分析」、「環境政策論」「基礎演習」、「演習Ⅰ」、「演習Ⅱ」を担当した。</p> <p>➤ 教育（大学院）： 2025年度の前期と後期では、「環境経済学特論」を担当した。</p> <p>➤ 研究活動：</p> <p>① 共同研究者と行っている研究（エネルギー消費と節約に対する人々の認識）について、分析の精緻化を行い、環境科学会 2025 年大会で発表した。</p> <p>② 科研費（研究代表者：熊澤利和）の分担研究の一環として、インフォーマル・ケアに関する人々の時間費用を推定するための分析を行った。</p> <p>③ 千葉大学の青木准教授を代表者とする研究プロジェクトの分担研究の一環として、廃棄プラスチックリサイクルの市場予想を行うためにアンケート調査を調査会社に依頼し、実施した。</p> <p>④ お米の消費者選好を分析するためにアンケート調査を調査会社に依頼し、実施した。そして、学生と分析を進め、分析結果をまとめることができた。</p>	
<p>2 その他の事項</p>	
<p>3 次年度以降の計画・抱負</p> <ul style="list-style-type: none">・現在、共同研究を進めているエネルギー消費と節約に対する認識に関する研究結果をまとめ、海外ジャーナルへの投稿に向けて論文執筆を進める。・科研費（研究代表者：熊澤利和）の分担研究について、学会で報告し、推定モデルの精緻化を図ると共に、海外ジャーナルへの投稿に向けて準備を進める。・廃プラリサイクルの市場予想の分析を進める。・お米の消費者選好の分析結果をまとめ、国内ジャーナルへ投稿するため論文執筆を進める。	